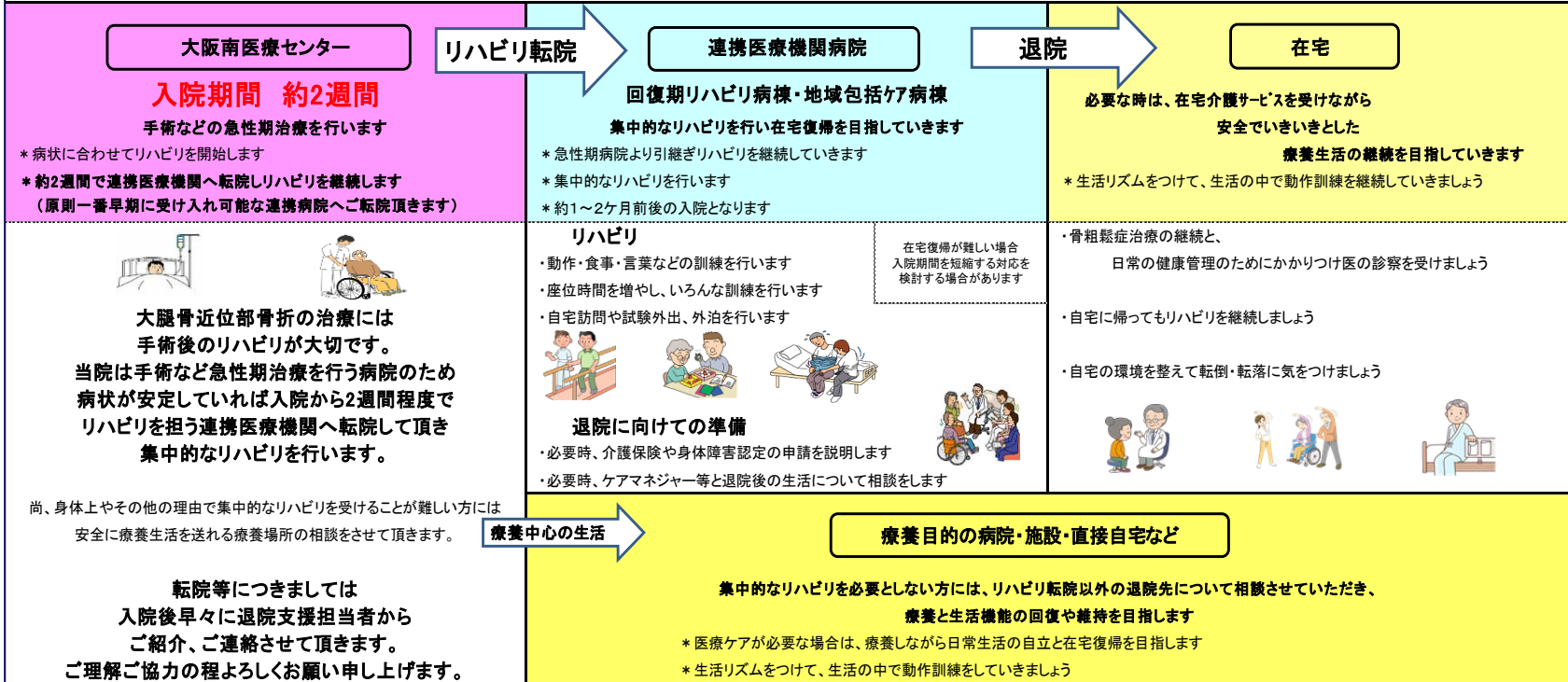


当院で大腿骨近位部骨折の治療後、連携している病院へ早期に転院し集中的なリハビリを受けて頂くことで、在宅復帰を目指していきます



大腿骨近位部骨折の治療には手術後のリハビリが大切です。当院は手術など急性期治療を行う病院のため病状が安定していれば入院から2週間程度でリハビリを担う連携医療機関へ転院して頂き集中的なリハビリを行います。

尚、身体上やその他の理由で集中的なリハビリを受けることが難しい方には安全に療養生活を送れる療養場所の相談をさせていただきます。

転院等につきましては入院後早々に退院支援担当者からご紹介、ご連絡させていただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

- 当院での入院期間は2週間程度を予定しております
- 適切な治療を受けて頂き早期にリハビリ開始して頂けるよう支援致します
- 入院2週間程度で連携病院へ転院して頂くことで、集中的なリハビリを早期から受けて頂けるよう、入院後早々に退院支援担当者が介入させていただきます
- 原則一番早期に受け入れ可能な連携病院へご転院頂きます
- 上記内容につきましては標準的な診療・看護・リハビリ等の入院計画のため、病状等によって変更する場合があります

上記の内容の説明を行いました。 _____ 年 月 日

説明者
医師名: _____
看護師名: _____

大腿骨近位部骨折後の治療の流れについて説明を受けました。記載された診療情報が各医療機関・施設で共有されることに同意します。 _____ 年 月 日

署名 患者氏名: _____
署名 氏名: _____ (続柄: _____)